

国立大学法人等職員統一採用試験

和歌山大学



☆和歌山大学マスコットキャラクター

わだにゃん



国立大学法人
和歌山大学

和歌山大学の近況

和歌山大学は、高野・熊野世界文化遺産など豊かな歴史と環境に育まれた和歌山県唯一の国立総合大学として、「地域を支え、地域に支えられる大学」であるとともに、持続可能な社会の実現に寄与することを目標としています。

その達成のために和歌山大学は、社会の期待に応えるべく教育・研究の充実を図り、国及び地方の教育や産業あるいは学術を支える人材を育成するとともに、国際競争力のある大学づくりを目指しています。また、県内外の高等教育機関との連携・協力・支援関係を深めつつ、地域の発展基盤を支える教育・研究・文化の拠点としての機能の充実強化にも務めています。

また、昨今の急激な社会変化の中で、豊かな自然、歴史、文化など紀伊半島の持つ普遍的価値を深化させていくことが和歌山大学の基幹的ミッションであると考え、令和2年4月から学長を基幹長とする紀伊半島価値共創基幹を設置し、大学に蓄積された知的資源を活用して地域課題を解決する取り組みを進めています。

更に、学生の海外派遣の拡大や国際的な教育プログラムの提供等により国際感覚を持った人材を養成することを掲げ、同じく学長を基幹長とする国際イニシアティブ基幹を令和4年4月から設置し、併せて日本の特性や和歌山県の文化的・産業的特徴を生かした和歌山大学ならではの国際化の展開を目指しています。



国立大学法人
和歌山大学

和歌山大学の構成員数等

○和歌山大学の学生数(令和3年8月1日現在)

学部名	在学者数(人)	研究科名	在学者数(人)
教育学部	707	大学院教育学研究科	49
経済学部	1,327	大学院経済学研究科	88
システム工学部	1,398	大学院システム工学研究科	287 / 30
観光学部	535	大学院観光学研究科	22 / 35
合計	3,967	合計	511

○和歌山大学の教職員数(令和4年4月1日現在)

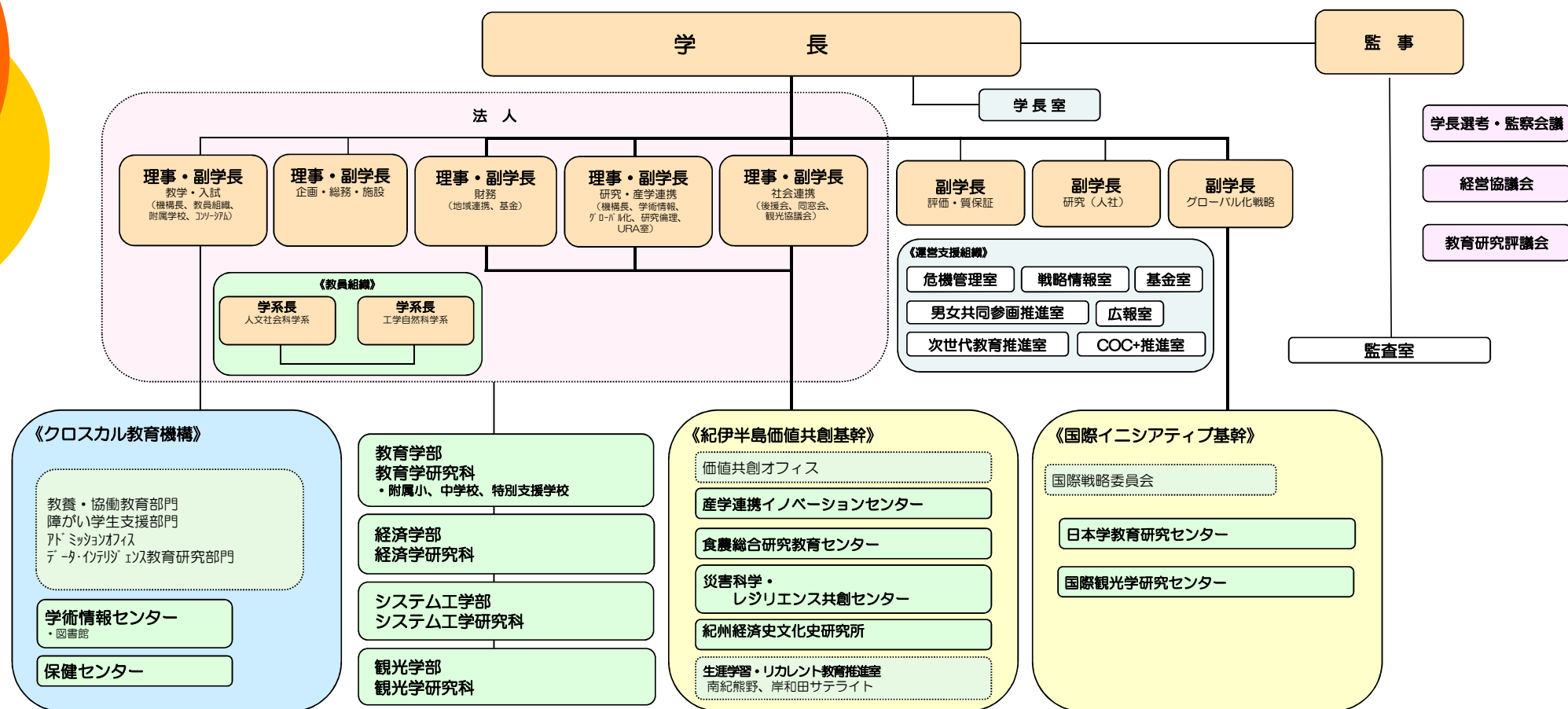
職種	在職者数(人)
大学教員	231
附属学校教員	78
事務系職員等	146
合計	455

○事務系職員年代別人数(令和4年4月1日現在)

年代	男(人)	女(人)	計(人)
20代	4	3	7
30代	10	18	28
40代	20	18	38
50代	24	14	38
合計	58	53	111



組織機構図 (令和4年4月1日現在)



役 職 員 （令和４年４月１日現在）

役職名	氏名	役職名	氏名
学長・紀伊半島価値共創基幹長・国際イニシアティブ基幹長	伊東 千尋	教育学部長・大学院教育学研究科長	本山 貢
理事(教学・入試)・副学長・クロスカル教育機構長・障がい学生支援部門長	永井 邦彦	経済学部長・大学院経済学研究科長	芦田 昌也
理事(研究・産学連携)・副学長・産学連携イノベーションセンター長	恵下 隆	システム工学部長・大学院システム工学研究科長	野村 孝徳
理事(財務)・副学長	中川 敦之	観光学部長・大学院観光学研究科長	尾久土 正己
理事(企画・総務・施設)・副学長・事務局長	松谷 治	食農総合研究教育センター長	岸上 光克
理事(社会連携)・副学長(非常勤)	山本 進三	災害科学・レジリエンス共創センター長	塚田 晃司
監事(非常勤)	松原 敏美	紀州経済史文化史研究所長	長廣 利崇
監事(非常勤)	柏原 康文	日本学教育研究センター長	長友 文子
副学長(グローバル化戦略)・国際観光学研究センター長	足立 基浩	学術情報センター長	風間 一洋
副学長(評価・質保証)・人文社会科学系長	添田 久美子	保健センター長	小河 健一
副学長(研究(人社))	マグレビ・ナビル	教養・協働教育部門長	藤永 博
工学自然科学系長	坂本 英文	アドミッションオフィス長	阿部 秀二郎
		データインテリジェンス教育研究部門長	吉野 孝

事務組織（各課、係等）

（令和４年４月１日現在）

各課・室等		各係
企画課 7		企画係、評価係、秘書係、広報係
総務課 17		総務係、人事係、服務・福祉係
	教育学部附属学校(7)	附属小学校・中学校係、附属特別支援学校係
財務課 20		財務分析係、予算係、収入・支出係
	契約室(9)	契約第一係、契約第二係、旅費・謝金係
施設整備課 10		施設企画係、建築係、電気係、機械係、資産管理係
研究・社会連携課 18		研究協力係、研究支援係、地域連携係、生涯学習・リカレント教育係、技術支援係
学務課 38		教育総務係、教育推進係、教育・地域支援係、キャリア支援係
	学部支援室(26)	教育学部分室、経済学部分室、システム工学部分室、観光学部分室
入試課 6		入試係
学生支援課 8		学生支援係、奨学生支援係、保健センター
国際交流課 5		留学生支援係、国際連携係
学術情報課 12		総務係、図書館サービス係、情報管理係、情報基盤係
(監査室) (1)		
(基金事務室) (1)		

事務系職員の業務紹介

■企画・総務・人事

大学の将来構想の企画・立案、外部評価・自己点検評価、情報公開、大学の情報発信・広報活動、事務の総括及び連絡調整、各種会議・式典等の開催、規則・規定等の制定改廃、法人文書の管理、人事制度の企画立案、採用・昇任等の人事管理、給与・諸手当の決定、勤務時間・休暇等の勤怠管理、研修の企画・実施、退職手当の決定、年金の請求、福利厚生・労災関係、共済組合関係業務、等

■財務・会計

予算の立案・要求・配分・管理、決算及び財務諸表の作成、会計に関する統計調査、資金の管理運用、債券・債務の管理、入学料・授業料等の収入業務、寄付金・補助金等外部資金の受入経理、出張旅費・謝金の支給、物品購入・委託業務・機器保守等の契約、備品等の管理、土地建物等の資産の取得・管理、職員宿舎の管理、等

■教務・学生・入試

カリキュラムの編成、入退学・卒業等の学籍情報管理、履修手続き及び修学指導、試験の実施や成績の管理、資格・免許等に関する申請・管理、教育実習・教育職員免許の手続き、授業評価や教育方法の改善・充実、学生募集及び入試広報、各種入学試験の実施、学生の生活指導・相談・福利厚生等、課外活動の支援、奨学金申請、入学料・授業料免除、学生寮の管理、就職指導・相談・インターンシップ、等

■研究・社会連携

研究推進・産学連携の企画・立案、科学研究費助成事業等の競争的資金の申請、企業との共同研究・受託研究等の手続き、知的財産の管理・活用、安全保障輸出管理、特殊実験に係る各種届出、安全管理及び安全教育、地方自治体等との連絡調整業務、生涯学習・公開講座・シンポジウム等の企画・実施、等

■国際交流

国際交流の企画・立案、海外の大学・研究機関等との学術交流・交流協定、外国人研究者の受入、教職員の海外派遣、外国人留学生の受入や就学・生活支援、学生の海外留学派遣、留学生の国際交流活動支援、等



求める人材像(事務系職員)

『経営的視点を持ち、新しい価値を創生できる人材』

1. 変化に適応でき、変革できる人
2. 創造力があり、向上心をもっている人
3. 責任感があり、忍耐力のある人
4. 協調性があり、リーダーシップも発揮できる人

教員側の『教育・研究』と事務側の『管理・運営』が連携し、経営的視点を持ち、大学として最高の教育環境を創り上げ、新たな価値観の創生ができるスタッフが大学を変えるのです。和歌山大学にはあなたの発想を活かせる環境がきっとあります。特色ある大学作り、地域との連携協力を通した諸事業の展開等は必ずあなたの挑戦のステージになれるはずです。



勤務条件等

勤務時間：原則として1日7時間45分（週38時間45分）

休日：土・日（週休2日制）、祝日、年末年始（12/29～1/3）

休暇・休業：●年次休暇 年20日付与

（4月採用者はその年は15日付与。残日数は20日限度で翌年繰越可。一年間で最高40日）

●特別休暇（夏季、結婚、産前、産後、忌引等）、病気休暇

●育児休業、介護休業 など

給与・手当・昇給：●初任給 182,200円～約220,000円（学歴、職歴等により変動します。）

●手当 地域手当、通勤手当、住居手当、扶養手当、超過勤務手当、期末・勤勉手当等

●昇給 1年間の勤務成績に応じて昇給します。

福利厚生：●健康保険・年金保険

健康保険は文部科学省共済組合に、年金は厚生年金保険に加入します。共済組合は短期給付（病気・ケガの療養費給付、結婚・出産・育児・死亡・災害時等への各種手当金）以外にも、積立貯金や各種貸付制度、全国各地にある医療施設・保養施設等も国家公務員と同様に利用できます。

●健康診断・災害補償

職員の健康管理のために、毎年健康診断や人間ドックの助成を実施しています。

また、業務上の災害（負傷、疾病、障害又は死亡）又は通勤途上の災害に関して、社会復帰や生活の安定のために、各種の補償制度が整備されています。

●職員宿舎（※要確認）

和歌山市内に職員宿舎を用意しています。（希望者多数の場合等には入居できないことがあります。）



国立大学法人
和歌山大学

第二次試験の日程等（※令和３年度の実績。令和４年度試験日程は現在未確定です。）

■ 事務系

- ・ 応募資格 令和４年度近畿地区国立大学法人等職員統一採用試験第一次試験合格者
- ・ 募集職種 事務系（試験区分「事務」）
- ・ 採用予定日 令和３年１０月１日以降
- ・ 採用予定数 １名
- ・ 選考方法 第一次選考：集団面接
第二次選考：小論文・個人面接
- ・ 試験日程 第一次選考：令和３年８月３０日（月）
第二次選考：令和３年９月９日（木）

■ 応募方法等

- ・ 受付期間 令和３年７月２１日（水）～８月１０日（火）１７：００まで
- ・ 応募方法 本学ＨＰから所定の「面接調書」をダウンロードして必要事項等を記入のうえ、
受付期間内に下記アドレス宛にメール添付で送付してください。
※写真の貼付と、第一次試験合格通知書の添付を忘れないでください。
提出先 E-mail：jinji@ml.wakayama-u.ac.jp
- 問合せ先 〒６４０－８５１０ 和歌山市栄谷９３０番地
和歌山大学総務課人事係 TEL：０７３－４５７－７０１１



国立大学法人
和歌山大学

よくある質問等

- Q. 母校出身の方が有利ですか？
Q. 新卒・既卒はどちらが有利ですか？
Q. 国公立大出身の方が有利ですか？
Q. 理系学部出身だと不利ですか？
A. いずれも、それらによる有利不利はありません。
面接選考時の人物評価で採否を決定します。
- Q. 英語の資格は必要ですか？また、業務において英語スキルはどれくらい必要ですか？
A. 日常会話レベル以上の語学力が必須となる部署はごく限られています(国際/留学生関係部署等)。
- Q. 必要な技能・資格等がありますか？
A. 特にこれがないと困るというものはなく、必要な能力は業務を遂行しながら身に付けていきます。
- Q. 新型コロナウイルス感染症対策のため、採用試験の面接もオンラインで実施しますか？
A. 原則、対面方式での面接を考えています。

- Q. 残業はどれくらいありますか？
A. 時間数や繁忙期は部署・時期により異なりますが、ある程度はあります。
- Q. 異動の際は希望通りの部署に配属されますか？
A. 希望はある程度は考慮しますが、原則として配属部署は経験・適性等を勘案して大学が決めます。
- Q. 他機関・他大学への人事異動はありますか？またある場合は、どの程度希望を聞いてもらえますか？
A. 頻繁ではありませんが、他機関・他大学との人事交流はあります。原則としては、人事交流の話が出た際に希望者を募ることになりますが、希望していない人を強制的に行かせることはありません。
- Q. 和歌山大学の特徴や、力を入れていることは？
A. 良くも悪くも、京阪神から地理的に離れていること、地方都市であることではないでしょうか。また大学としては特に地域連携に力を入れています。





皆さんと一緒に働く日を
楽しみにしています！



国立大学法人
和歌山大学